
第53期 株主通信

2021年5月1日 ▶ 2022年4月30日

Business Report



株式会社アインホールディングス

「この街にアインがあって良かった」と感じていただける企業を目指して

株主の皆さまには、平素より、当社グループに温かいご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、今般の新型コロナウイルス感染症の被害にあわれた方々及びその関係者の皆さまには、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

さて、第53期（2021年5月1日から2022年4月30日まで）の決算が終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いており、個人消費は持ち直しの傾向がみられるものの、先行きについては未だ不透明な状況が続いております。このような経済情勢の中、当社グループはマテリアリティでもある「地域医療への貢献」「美しさと健やかさの提供」を使命として、感染防止対策を徹底し、医療・小売サービスの提供に努めてきました。事業によるさまざまな社会課題の解決への貢

献を通じて、ステークホルダーの皆さまに「この街にアインがあって良かった」と感じていただける企業を目指してまいります。



代表取締役社長

大谷 喜一

Q | 今期の業績はいかがでしたか。

引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響は受けたものの、新規出店及び前期出店の寄与により売上高は前期比6.4%の増加となり、売上高増加に伴い、経常利益は前期比26.8%の増加となりました。

ファーマシー事業におきましては、処方箋枚数が回復傾向にあること、また前期出店店舗が順調に推移したことから、売上高は前期比7.6%の増加となりました。

リテール事業におきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、既存店の回復及び前期出店の寄与により売上高は前期比5.9%の増加となりました。

その他の事業におきましては、2020年3月に取得した売店事業の店舗運営の見直しにより、売上高は14.9%の減少となりました。

その結果、連結の売上高は、3,162億4千7百万円（前期比6.4%増）となり、経常利益は160億4千1百万円（同26.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は70億9千2百万円（同5.9%増）となりました。

また、グループ店舗総数はM&Aを含めた61店舗の出店と、店舗運営の見直しによる18店舗の閉店・譲渡により、1,177店舗（同43店舗増）（※）となりました。

（※）2022年4月期末時点

Q | ファーマシー事業の展開についてどのようにお考えですか。

「かかりつけ薬剤師・薬局」としての機能強化を継続するとともに、今後の大型出店に備え、人材育成・採用を一層強化してまいります。

「かかりつけ薬剤師・薬局」としての機能を発揮するべく、地域医療連携、お薬手帳等を活用した薬剤に関する情報の一元的・継続的な把握とそれに基づく薬学的管理・指導の強化を行うとともに、オンライン服薬指導、在宅医療への対応、専門薬剤師の育成を通じ、患者さまが住み慣れた地域で安心して医療を受けられるよう取り組んでおります。

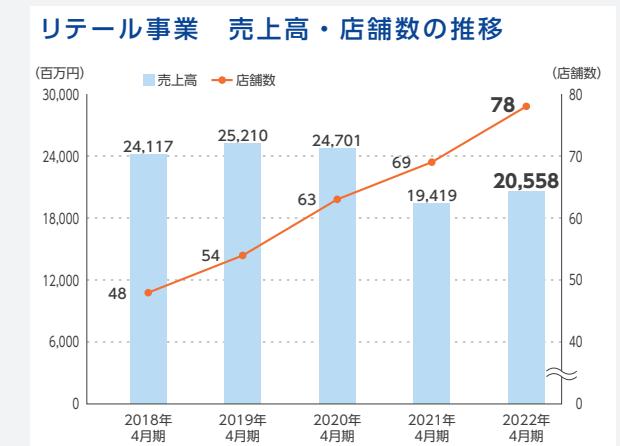
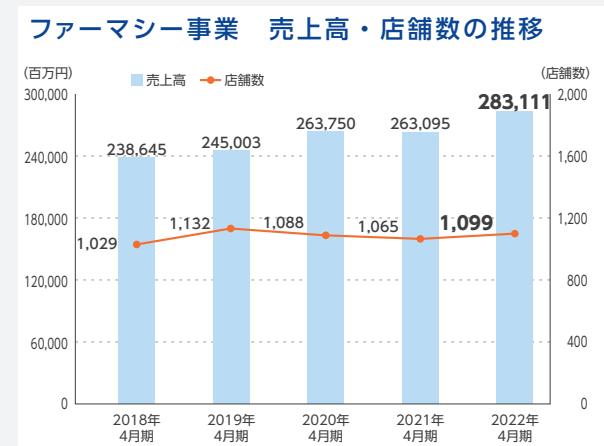
また、2022年4月は過去最大となる660人の薬剤師を採用し、来年も出店加速による事業規模拡大に備え、600人の採用を計画しております。

営業開発においては、引き続き、大型薬局の積極的な出店と投資回収を重視したM&Aを出店戦略とし、さらなる事業規模の拡大を行うとともに、店舗運営の効率化を推進しております。

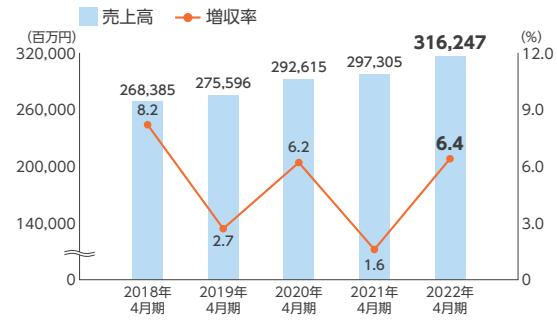
Q | リテール事業の展開についてどのようにお考えですか。

好立地への継続的出店、ドミナント展開に加え、引き続き商品力を強化し、事業拡大及び顧客の利便性向上を目指してまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい市場環境が続いております。「LIPS and HIPS」「AYURA」等のオリジナルブランドの積極的な展開を含め、引き続き商品力を強化することで魅力的な売り場づくりに取り組んでまいります。また、今期は九州地方への積極出店を行いました。福岡天神西通り店は、地域の旗艦店として順調に推移するとともに、福岡エリアにおける知名度向上に寄与しております。引き続き、確実に収益が見込める立地への出店及びコスト適正化を進めてまいります。



売上高 3,162億4千7百万円



売上高
6.4%増

新規出店及び前期出店の寄与により、22年連続増収を達成

新型コロナウイルス感染症の影響は受けたものの、新規出店及び前期出店の寄与により、売上高は前期比6.4%増と22年連続増収を達成しました。

経常利益 160億4千1百万円



経常利益
26.8%増

ファーマシー事業の売上高増加により、経常利益は26.8%増

ファーマシー事業における前期出店の寄与等により、経常利益は前期比26.8%の増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益 70億9千2百万円



親会社株主に帰属する当期純利益
5.9%増

好立地への出店、業務効率化を継続的に推進し、より一層の利益創出へ

親会社株主に帰属する当期純利益は前期比5.9%増となりました。今後も好立地への出店及び業務効率化を継続し、さらなる利益の確保を続けてまいります。

純資産 / 総資産 / 自己資本比率

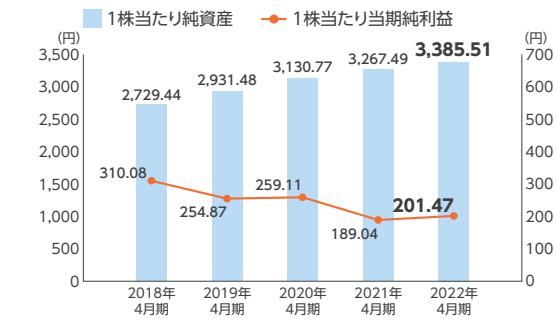


純資産
2.7%増

健全な財務体質を維持

純資産は前期比2.7%増、総資産は前期比4.3%増となりました。投資目的による借入の実施により、自己資本比率は前期比0.8ポイント減となりましたが、依然として健全な財務体質を維持しています。

1株当たり純資産 / 1株当たり当期純利益



1株当たり純資産
3.6%増

経営の健全性及び安定性を確保

1株当たり当期純利益は前期比6.6%増、1株当たり純資産は前期比3.6%増となり、継続的に経営の健全性及び安定性を確保しております。

1株当たり配当金 / 配当性向



1株当たり配当金
55円

1株当たり配当金は55円を維持

1株当たり配当金は55円を維持し、配当性向は27.3%となりました。これからも継続的な企業成長により、株主の皆さまへの還元を行ってまいります。



ファーマシー事業 Dispensing Pharmacy Business

2022年4月に導入されたリフィル処方箋制度やオンライン服薬指導の要件の緩和、今後予定されている電子処方箋においても着実に対応し、患者さまの多様なニーズに応えるサービスを提供することで、患者さまが住み慣れた地域で安心して薬物治療を継続していただける環境を提供してまいります。新型コロナウイルス感染症の影響が続いておりますが、処方箋枚数は回復傾向にあること、また前期出店店舗の売上が順調に推移したことから、増収増益となりました。

2022年4月期はM&Aを含め、49店舗を出店し、15店舗を閉店・譲渡した結果、調剤薬局総数は1,099店舗となり、売上高は2,831億1千1百万円（前期比7.6%増）、セグメント利益は250億8千2百万円（同19.7%増）となりました。

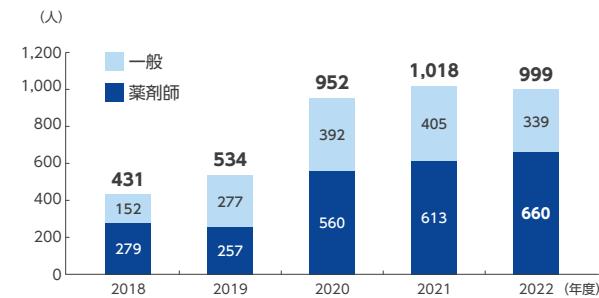
TOPICS

フィールドマネジャー(FM)制度を開始し、薬局運営体制を強化しております

2021年11月に、フィールドマネジャー(FM)制度を導入しました。薬局のマネジメント専属社員であるFMが、担当フィールドの薬局長の一番近くの存在として各店舗の課題と一緒に取り組み、よりよい店舗づくりを行います。また、2022年4月には過去最多となる薬剤師660人を採用しました。今後も人材採用、育成に力を入れ、運営体制をより一層強化してまいります。



■ 新卒採用数の推移



全国各地に大型薬局を出店

今期はM&Aを含め、大型薬局を中心に全国各地に49店舗を出店いたしました。大型薬局のデザインは発熱外来や無菌調剤室を備えた店舗、24時間営業等、薬局機能により多岐にわたります。今後も引き続き利便性の高い好立地へ出店するとともに、高度薬学管理を推進し、地域のプラットフォーム薬局として、医療機関と広くネットワークをつなぎ、地域の皆さまの健康をサポートしてまいります。



アイン薬局 済生会高岡病院店（外観）



アイン薬局 那須赤十字店



アイン薬局 済生会高岡病院店（待合室）



アイン薬局 日本医大武蔵小杉病院店



「アインズ&トルペ」は、国内外のコスメを中心とした幅広く専門性の高い品揃えと、最新コスメトレンドを発信するコスメショップとして、全国の商業施設・駅構内等、集客力の高いエリアで店舗展開をしています。新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続いていますが、各店が戦略的な売り場づくりを行うとともに、公式アプリ、ECサイトをプラットフォームとした実店舗とECの連携を進めており、お客さまの利便性とサービスの向上を図っています。また、収益構造の見直しを進め、ファーマシー事業とともに当社事業の両輪となるよう成長してまいります。今期は12店舗を出店し、リテール事業の店舗総数は78店舗となりました。売上高は205億5千8百万円（前期比5.9%増）、セグメント損失は17億6千4百万円（前期は19億9千9百万円の損失）となりました。

TOPICS

好立地、新たなマーケットへ
出店をすすめております

アフターコロナを見据え、好立地への出店をすすめております。今期は、全国に12店舗を出店いたしました。2022年3月にオープンしたアインズ&トルペ 福岡天神西通り店は、九州地域の旗艦店として堅調に推移しており、地域での知名度向上に寄与しております。2022年4月には九州初のらぽーと内に、アインズ&トルペ らぽーと福岡店を出店いたしました。



アインズ&トルペ センテラス天文館店



アインズ&トルペ アミュプラザ鹿児島店

また、2022年5月にはアインズ&トルペ海外初店舗をマレーシア・クアラルンプール市内の商業施設「Pavilion Bukit Jalil (パビリオン・ブキット・ジャリル)」内に出店いたしました。日本コスメへの関心の高さがうかがえ、多くのお客さまで賑わいを見せています。引き続きブランド力の向上及び店舗拡大を図ってまいります。



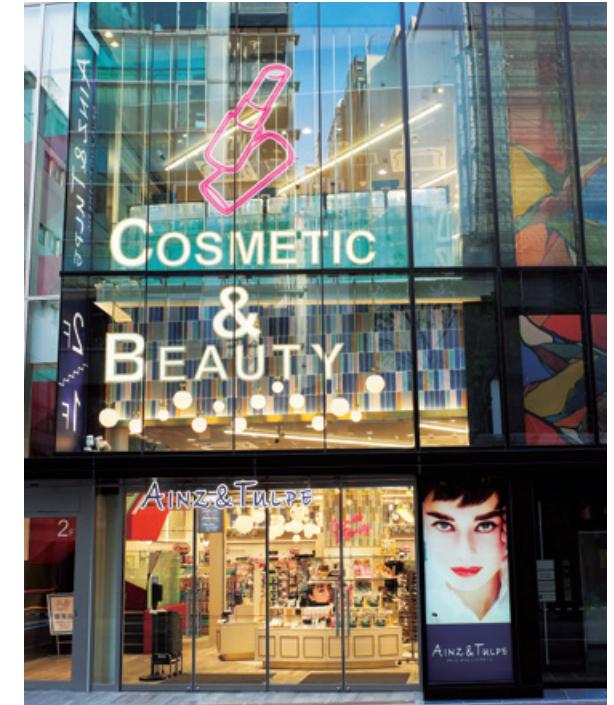
アインズ&トルペ らぽーと福岡店



アインズ&トルペ エキソアレ西神中央店



Pavilion Bukit Jalil (マレーシア)



アインズ&トルペ 福岡天神西通り店

アイングループのサステナビリティ経営

-すべては、お客さまの元気と笑顔のために-

アイングループは、人々の健康や美に貢献する事業を通じ、グループ・ステートメントでもある「お客さまの元気と笑顔」を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってきました。これからも、お客さまをはじめ多様なステークホルダーの皆さまのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現します。

■ 当社グループの6つのマテリアリティ（重要課題）とSDGs

マテリアリティ	取り組み	関連するSDGs
地域医療への貢献 CSV S	医療サービスの質向上と新しい仕組みづくりへの挑戦 医療費抑制 災害レジリエンス P10ご参照	1 貧困 3 健全なエネルギー 4 質の高い教育 8 豊かさの経済 9 産業と雇用 10 公平な社会
美しさと健やかさの提供 CSV S	美しくいたい人々のエンパワーメントを図る 革新的なオリジナル商品の開発	3 健全なエネルギー 5 性別平等 8 豊かさの経済 12 消費の責任 13 気候変動 14 海の豊かさ 15 陸の豊かさ
安全・安心と信頼 S	品質・安全性の強化	SDGs全文すべての人々の人権の実現 3 健全なエネルギー 8 豊かさの経済 12 消費の責任
環境保護・負荷低減 E	気候変動への対応 廃棄物の削減	3 健全なエネルギー 7 再生可能なエネルギー 12 消費の責任 13 気候変動 14 海の豊かさ 15 陸の豊かさ 17 公平な社会
健全な経営基盤 G	人権尊重 P10ご参照 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 P10ご参照 健康経営 情報セキュリティの強化 ステークホルダーエンゲージメントとガバナンスの強化 P10ご参照	SDGs全文すべての人々の人権の実現 3 健全なエネルギー 4 質の高い教育 5 性別平等 8 豊かさの経済 10 公平な社会 16 平和と公正
地域社会・取引先との連携 S E	地域における健康推進活動 CSR調達の導入 サプライチェーンとの協働による環境負荷軽減への取り組み	3 健全なエネルギー 4 質の高い教育 8 豊かさの経済 12 消費の責任 13 気候変動 17 公平な社会

CSV
S
E
G

CSV 社会課題の解決にビジネスとして取り組み、経済的価値と社会的価値を同時に創出するという考え方
E Environment (環境) S Social (社会) G Governance (ガバナンス)

■ 災害レジリエンス 新型コロナウイルス感染症への対応

徹底した感染予防対策のもと、調剤薬局にて医薬品及び医療サービスの提供を遂行するとともに、全国のワクチン接種会場にて、ワクチン接種業務の支援を行いました。また、社員とその家族及びお取引先さまを対象とした職域接種の実施や一般者向けの抗原検査会場の開設・対応等、のべ1,500人の薬剤師を派遣し、地域の健康保持に努めました。



■ 人権尊重 アイングループ人権方針の制定

人権問題の理解促進やハラスメントの防止等、これまでも取り組みを進めてきましたが、人権の尊重が企業活動の根幹として不可欠であることを強く認識し、改めて「人権方針」を表明しました。今後も取り組みを強化し、ビジネスパートナーの皆さまにも働きかけ、ともに人権尊重を推進することで、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいきます。



■ ダイバーシティ&インクルージョン 女性の活躍推進

当社グループの社員の約80%が女性であり、さまざまな分野で活躍しています。今後も女性が能力を発揮できるよう環境を整えていくと同時に、仕事と子育ての両立も、積極的にサポートしていきます。

女性管理職比率	産休・育休・育児短時間勤務取得者
管理職（全体） 34.0%	産前産後休暇 432人
執行役員 19.2%	育児休業 657人 (男性26人)
部長 5.9%	育児短時間勤務 1,008人

▶2022年4月末時点
▶管理職（全体）：本部の係長職以上及び薬局長、店長

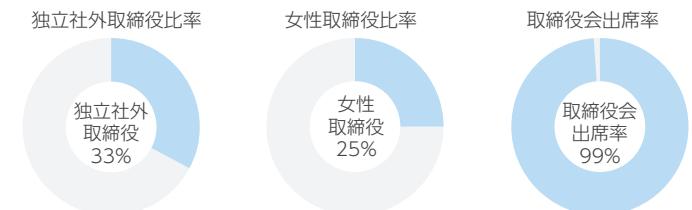
兼業・副業の認可

生涯にわたる社員のキャリア開発支援として、2021年に副業・兼業を認めるべく規則・規程の一部改定を行いました。柔軟な働き方ができる環境整備を進めることで、多様な価値観を身につけ、より幅広いキャリア形成へのニーズに応えていきます。



■ コーポレート・ガバナンスの強化

コンプライアンスを最重要視した健全かつ透明な事業活動の継続のため、取締役会の機能発揮と多様性の確保を強化しています。



株式会社ファーマシィがアイングループに加わりました

2022年5月23日より、株式会社ファーマシィ（所在地:広島県福山市）がアイングループに加わりました。ファーマシィは1976年に1号店を出店し、大型病院前、クリニックモール対応等、幅広いフォーマットで調剤薬局約100店舗を全国に展開しております。「より多くの方のより健やかな暮らしのために、地域に根ざし、健康を支援する」という経営理念のもと、在宅医療や地域イベント等に積極的に取り組むとともに、社内研修による薬剤師の専門性強化にも非常に力をいれており、多くの点で当社の事業方針と共通しております。同社グループを迎えることにより、当社グループの調剤薬局店舗数は1,200店舗を超え、さらなる店舗網の拡充を図るとともに、相互の事業ノウハウを融合し、患者サービスの充実を実現することにより、全国における地域医療のインフラとしてグループの企業価値を高めてまいります。



ファーマシィ薬局神前



株式会社ファーマシィ 本社

公式アプリのご紹介CMの放映を開始いたしました

2022年4月より、従来の企業ブランディングCMに加え、公式アプリ「いつでもアイン薬局」をご紹介する新しい企業CMの放映を開始いたしました。薬局をもっと身近に感じていただきたいという想いを、アプリの各機能を紹介した映像と、「さあ、薬局をその手に」というキャッチコピーに込めました。本CMをご覧になった方に、薬局をより身近に感じていただけると幸いです。

毎週火曜日 17:50~19:00 「Nスタ」(TBS系列) 全国*
 毎週木曜日 8:00~9:50 「めざまし8」(フジテレビ系列) 全国*
 毎週日曜日 7:30~10:25 「シューイチ」(日本テレビ系列) 関東
 毎週日曜日 8:00~9:54 「サンデーモーニング」(HBC系列) 北海道
 ※一部地域を除く



YouTube



アイングループTVCM
「薬局をその手に」[アプリ] 篇

すぐそばに薬局があるような安心感 アイン薬局公式アプリ「いつでもアイン薬局」ができました



2022年2月、アイン薬局公式アプリ「いつでもアイン薬局」のサービスを開始いたしました。いつでもどこにいても、アイン薬局の薬剤師と気軽につながるができる便利なアプリです。アイングループでは、今後も患者さまのさらなる利便性の向上と上質な医療の提供に努めてまいります。

■ 処方箋の撮影・送信



薬局へ行く前に、あらかじめ処方箋の画像を撮影・薬局に送信しておくことができる機能です。お越しいただく前に薬の準備を始めるので、スムーズに薬を受け取ることができます。

■ オンライン服薬指導



ビデオ通話で薬剤師から薬の説明を受けて、ご自宅でお薬を受け取ることができる機能です。処方箋の受付から薬の受け取りまで、すべてがご自宅で完結します。(ご利用には、処方箋が必要です。)

■ 安心お薬サポート



メッセージやビデオ通話で薬剤師に相談ができる機能です。薬局まで足を運ばなくても、スマートフォンやタブレットから気軽に薬剤師にオンライン相談ができます。

※ご利用には「アイン薬局とつなぐ」のご登録が必要です。

■ お薬手帳アプリとの連携



アイン薬局のもう一つのアプリ、「アインお薬手帳」と連携することができます。お薬リストの管理、服用アラーム等の便利な機能も。「いつでもアイン薬局」アプリとあわせて是非ご利用ください。



「アインお薬手帳」アプリ

※一部未対応のタブレットがございます。

会社概要

(2022年4月期末現在)

商号	株式会社アインホールディングス	役員構成	代表取締役社長 大谷 喜一
本社	札幌市白石区東札幌5条2丁目4番30号 TEL (011) 814-1000 (代表)		代表取締役専務 大櫻 正人
設立	1969年8月		代表取締役専務 首藤 正一
資本金	218億9,497万円		代表取締役専務 水島 利英
従業員	13,009人 (パート含む) (グループ連結)		常務取締役 大石 美也
事業内容	調剤薬局・コスメ&ドラッグストアの経営、ジェネリック医薬品の卸売販売、化粧品の販売、売店の経営等、各事業を中心とした企業グループの企画・管理・運営		取締役 木明 理絵子
			取締役 淡路 英広
			取締役 酒井 雅人
			取締役(社外) 遠藤 典子
			取締役(社外) 伊藤 順朗
			取締役(社外) 山添 茂樹
			取締役(社外) 栗山 英樹
			常勤監査役 川村 幸一
			監査役(社外) 居林 彬
			監査役(社外) 村松 修

代表取締役専務 大櫻 正人
代表取締役専務 首藤 正一
代表取締役専務 水島 利英
常務取締役 大石 美也
取締役 木明 理絵子
取締役 淡路 英広
取締役 酒井 雅人
取締役(社外) 遠藤 典子
取締役(社外) 伊藤 順朗
取締役(社外) 山添 茂樹
取締役(社外) 栗山 英樹
常勤監査役 川村 幸一
監査役(社外) 居林 彬
監査役(社外) 村松 修
(2022年7月28日現在)

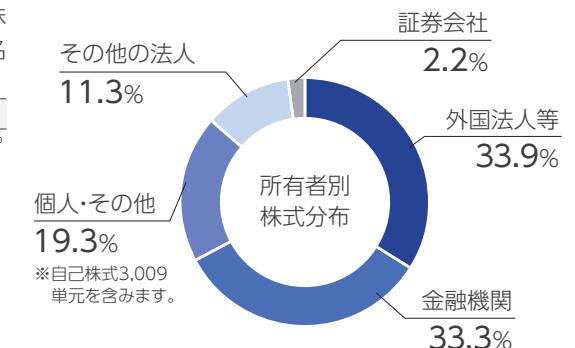
株式の状況

(2022年4月30日現在)

AIN HOLDINGS INC.

発行可能株式総数 44,000,000株
発行済株式の総数 35,428,212株
株主数 11,008名
大株主 (上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,821	10.88
大谷 喜一	3,238	9.22
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	2,750	7.83
株式会社北洋銀行	1,743	4.96
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 丸紅口	1,594	4.54
株式会社北海道銀行	1,472	4.19
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1,270	3.62
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,129	3.22
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	1,010	2.88
JP MORGAN CHASE BANK 385151	939	2.67



▶持株比率は自己株式 (300,911株) を控除して計算しております。
▶みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 丸紅口の所有株式は、丸紅株式会社から退職給付信託として拠出したものです。

アイングループ

1,177 店舗
全国に広がるネットワーク

中国・四国

91 店舗

調剤薬局 89店舗
コスメ&ドラッグストア 2店舗

九州・沖縄

64 店舗

調剤薬局 57店舗
コスメ&ドラッグストア 7店舗

北海道

127 店舗

調剤薬局 109店舗
コスメ&ドラッグストア 18店舗

近畿

130 店舗

調剤薬局 123店舗
コスメ&ドラッグストア 7店舗

東北

167 店舗

調剤薬局 165店舗
コスメ&ドラッグストア 2店舗

甲信越

108 店舗

調剤薬局 108店舗

関東

382 店舗

調剤薬局 342店舗
コスメ&ドラッグストア 40店舗

東海

82 店舗

調剤薬局 80店舗
コスメ&ドラッグストア 2店舗

北陸

26 店舗

調剤薬局 26店舗

株主メモ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会 毎年7月開催
基準日 毎年4月30日 その他、必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。
配当金受領株主確定日 毎年4月30日 なお、中間配当を実施する場合の中間配当金受領株主確定日は、10月31日です。
1単元の株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご 注 意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

公告方法 電子公告により行い、公告掲載場所は当社のホームページ (<https://www.ainj.co.jp/>) といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

アイングループ公式アプリのご紹介



いつでも薬局・薬剤師とつながるアプリ、できました！
いつでもアイン薬局

今まで薬局で受けていたサービスを、そのままスマホで！

待ち時間を短縮

ビデオ通話・メッセージで相談

薬の説明、会計・配送手配まで完結

ご利用には、処方箋が必要です

Android OSバージョン6.0以上

Android™用



iOSバージョン12.0以上

iPhone®用



12ページにアプリの詳しい機能をご紹介します



ポイントも、クーポンもこれひとつ！
アインズ&トルペ
公式アプリ

クーポンや情報をお届け

新商品、おすすめ商品のご紹介のほか
twitter、Instagramと連動したキャンペーンも！

ポイント、購入履歴確認

WEBSTOREと連携すれば
ポイントも履歴もまとまる♪

ホームページ(<https://ainz-tulpe.jp/app>)
でもご紹介しております



店内商品

500円(税抜)

お買い上げごとに1ポイントつきます。

ポイントがたまるよ

50ポイントで **1,000円分**

または

100ポイントで **2,500円分**

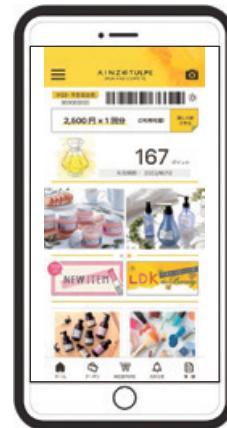
としてご利用可能です。



しかも！

5・6のつく 毎月6日間

ポイント**2倍** DAY!!



※一部対応していない機種があります。※アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。